





# 赤誠進る獻金

## 一萬圓突破近し

平南軍事救護會の活躍を

### 全道民舉つて支援

平南軍事救護會の活動は、全道民の赤誠の注ぎによって、一萬圓に近づく。この活動は、平南軍事救護會の活動の中心となつてゐる。この活動は、平南軍事救護會の活動の中心となつてゐる。この活動は、平南軍事救護會の活動の中心となつてゐる。

# 義侠心に訴へるか

## 最高價格を設定

無茶な鮮魚の暴騰に對し  
釜山の有力府議漸く動く

釜山の有力府議は、鮮魚の暴騰に對して、最高價格を設定することを決定した。これは、鮮魚の暴騰に對して、最高價格を設定することを決定した。これは、鮮魚の暴騰に對して、最高價格を設定することを決定した。

# 戦線から義捐金

戦場の兵士に金は要らぬと  
平北の水害へ五圓

戦場の兵士に金は要らぬと、平北の水害へ五圓の義捐金を送る。これは、戦場の兵士に金は要らぬと、平北の水害へ五圓の義捐金を送る。これは、戦場の兵士に金は要らぬと、平北の水害へ五圓の義捐金を送る。

# 浸水一千五百戸

新義州府外麻田洞の惨状  
義州道路は大混雑

新義州府外麻田洞の惨状、義州道路は大混雑。これは、新義州府外麻田洞の惨状、義州道路は大混雑。これは、新義州府外麻田洞の惨状、義州道路は大混雑。

# プロペラ船出動

危険な中の島下端洞住民を  
新義州に避難さす

プロペラ船出動、危険な中の島下端洞住民を新義州に避難さす。これは、プロペラ船出動、危険な中の島下端洞住民を新義州に避難さす。これは、プロペラ船出動、危険な中の島下端洞住民を新義州に避難さす。

釜山、五圓の義捐金を送る。これは、釜山、五圓の義捐金を送る。これは、釜山、五圓の義捐金を送る。

盗むにも程度  
線路の止め紙まで外して賣る  
危い鐵泥遂にお縄

盗むにも程度、線路の止め紙まで外して賣る。これは、盗むにも程度、線路の止め紙まで外して賣る。これは、盗むにも程度、線路の止め紙まで外して賣る。

早婚の犠牲  
夫毒殺未遂の少女  
求刑聴いて泣崩る

早婚の犠牲、夫毒殺未遂の少女、求刑聴いて泣崩る。これは、早婚の犠牲、夫毒殺未遂の少女、求刑聴いて泣崩る。これは、早婚の犠牲、夫毒殺未遂の少女、求刑聴いて泣崩る。

減全群虫害噴一  
強力殺虫劑  
スーア

飲可不  
スーア

友戦あ  
スーア

友戦あ  
スーア

新職業  
結核療養クラブ

岩別府淋藥  
無効返金責任製劑

西原産婦人科  
新龍山三角地(入院隨意)

花大人  
浮名三味線

頭痛  
チン一服

頭痛  
チン一服

頭痛  
チン一服

頭痛  
チン一服



岩田專太郎畫

要さまと作を死しなしてしまふた

「不問かぬ」が、一振の錨を投る  
五郎は密かに、「錨」錨を投る  
と、老妻は既に死顔になって、折  
れた如く倒れ。  
累合せたものは、四方八方、お  
もひ思ひに、散らなれて逃げた。

ふめといふは  
「え」といふは  
「あゝ、これ見よ、死んだおッ  
あや惣々子つづれに行く前に  
ら兄きの心臓を開きてえ」  
「相違事なら真隣へ引取りに  
つて、御てきてからで良いだ

不仕合なまゝと親母とは、眞岡に在るお前が眞岡へ行てく  
らへ、東にたる山越の神祇所へ、  
から、真に買物にたがた、笠見  
ので、  
物にきたものである。  
この因縁が、  
本郎長衛の長男、  
は老翁の長男で、四十二歳  
にけつ、妻と七歳が殺された  
と」と  
親の條り、  
が殺さぬで、  
を殺してと云ふだけ、  
事をしよと云ふだけ、  
を殺したけり、  
お前何、悪い事を恥のねえ、  
「叱つて、かゝい整をすてねえ  
「何だ、何だアだ、お前おら  
悪い」と恥の氣が  
知れてゐるだぜ  
らねえのか、殺した殺名も處  
らねえのか、殺した殺名も處

[illegible][illegible]

「女奴が村の志を無視する向から、大郎兵衛の弟、脚に家を待つてゐる。三郎が、だれに凶事を聞いたら附くたつて飛ぶぞきた。」  
「あふさ、えいし事になつた。」と、吉原は息を知らせて、兄の家へ飛びこんで、  
「兄、えいし事になつた！」  
弟の顔を見るなり大郎兵衛は泣き落して  
「おお三か、お前今年が本任だ。官所から懸るのを助けてやる。だが、池田君に、財情は持つて来る者が、池田君は三郎を頼む。やつとの事々、大郎兵衛大爺頭のものが三人、村中のものが二人、手廻りの七人、それには人を引取りて屋敷へ着いたのは死に因りてある。」  
死罪引換は、御置に済まして行かれた。  
だが、大郎兵衛は、代官所を役へ行かれて、大郎兵衛は代官所から懸るのを助けてやる。



\_\_\_\_\_



